



料理の下ごしらえをするなかよし会

竹富町小浜島のボランティア団体「なかよし会」は、10年前に現在会長を務める金城聖吉氏が男も料理をしようと島の男性に呼びかけたのがきっかけで活動が始まった。会員は現在16名で、85歳以上の男性が入会できる。食生活改善グループの協力を得ながら料理教室を実施している。この教室は月に1回で、古くからの習慣のために普段台所に立つことのない男性が、エプロンを着けて料理する姿はとても新鮮だ。また、米を研いだり、野菜を切るなど各自役割を決めて支度する方法は、この島の男性に合わせたユニークな取組

みである。
この教室で学んだ技術は自宅で活かされ、妻にふるまったり、一緒に協働で調理するなど楽しみにつながっている。

伝統を伝えたい

料理のほかに手遊びや折り紙をするなど、特に地域の文化のことも考えてみんなでゆんたくすることが、生きがいづくりにつながっている。会員の仲盛鎮夫氏（93歳）は、男性同士で「首里子ゆんた」や「ちんだ入りじらま」などの歌の掛け合いをしながら農業をしていた頃を振り返り、耳で覚えた昔ながらの歌を披露した。後輩に受け継いでもらおうと参加を呼びかけているが、農業が中心のこの島では、90歳でも現役で働いている男性が多く、後輩との交流の機会が少ない。そのため、いつ後輩が来ても教えられるように少しずつ楽譜を作成している。
なかよし会は文化伝承活動を通して、新たな高齢者の生きがいづくりに取り組んでいる。

ボランティアグループ

なかよし会（代表／金城聖吉）

【連絡先】

竹富町社会福祉協議会

☎0980(84)3302

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

ボランティア活動保険

Aプランで、死亡1,400万円、入院7,000円、通院4,100円、賠償責任5億円(限度額)を補償

全国200万人
加入!!

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索



特長は

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償!
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償!
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償!
- 地震など天災によるケガも補償(天災タイプご加入の場合)

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

年間 保険料	基本タイプ	Aプラン	280円	Bプラン	420円
	天災タイプ	Aプラン	490円	Bプラン	720円

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、最寄りの社協にお問い合わせください。

お申込み、お問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ

団体契約者

社会福祉法人
全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社